

# 【週刊タバコの正体】

Vol.44 第10話～第13話

2019年11月 和歌山工業高校 奥田恭久

■Vol. 44

(No. 607) 第10話 たばこ税のしくみ

一望タバコを買うとどれだけ税金を払うことになるのか...

日本で販売されているタバコは20本入り1箱490円～510円ですが、その半分以上は税金だという事を知っていますか。左下の図を見てください、490円の63.1%を占める309.42円が税金なのです。例えば和歌山市で490円のタバコを買って和歌山市に113円、和歌山県に18円、国に116円のたばこ税が納入されるわけです。毎日1箱を365日買い続けると11万円以上も税金を支払う計算になり、全国の年間総額は右下の図のように地方たばこ税(1兆32億円)、国たばこ税(8,642億円)、たばこ特別税(1,337億円)をあわせて約2兆円にもなります。

(No. 608) 第11話 骨折り損のくたびれ儲け

タバコ税収2兆円、タバコによる医療費等2兆円超...

20本入りタバコ一箱490円のうち63.1%を占める309.42円が税金です。例えば和歌山市で490円のタバコを買って和歌山市に113円(地方たばこ税・市町村)、和歌山県に18円(地方たばこ税・都道府県)、国に116円(国たばこ税)が納入されるのですが、全国のたばこ税の年間総計は下の表のとおりです。毎年総額2兆円を超える税金が入る自治体や国にとって、タバコの税収は無視できない財源となっているのです。そう見ると喫煙者は行政の予算に貢献しているように思えます。

(No. 609) 第12話 JT法

「お金優先で人々の健康は二の次」と見える...

左のようにズラリと並んだタバコの写真は、どこのコンビニでも目にする光景です。一体どれくらいあるのか、と思うほどたくさん種類がありますよね。きっと、色々なタバコ会社を作っているのだらうと感じませんか。外国製のタバコも含まれるのですが、じつは日本でタバコを製造しているのはたった一社しかありません。

そうです「JT(日本たばこ産業株)」ただ一社だけです。

日本たばこ協会の発表によると平成30年度のタバコの売上は約3兆円だそうです。JTはそのほとんどを独占している状態なのです。どんな業界でも、いくつかの企業が自由競争のもと製品や商品を製造販売しているのに、どうしてタバコはこんな独占状態になっているのでしょうか。

(No. 610) 第13話 タバコと乳幼

タバコが生まれてくる赤ちゃんに及ぼす影響...

アトピー性皮膚炎 気管支ぜんそく 乳幼児突然死症候群 低体重、早産...

これらは、母親が妊娠中に喫煙したり受動喫煙にさらされたりした場合に生まれてくる赤ちゃんに発症する確率が高くなると言われている病気の例です。なかでも左図に示すとおり母親のおなかの中にいる時期のタバコの煙は子どもの皮膚疾患に影響を与える事がわかってきました。

さらに、親の喫煙による受動喫煙の影響を受けると乳幼児が気管支ぜんそくになる確率は1.5倍、乳幼児突然死症候群は4.7倍になる...

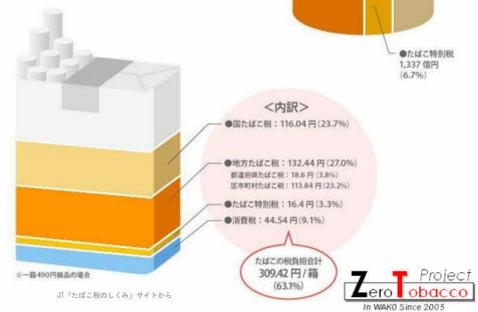
Serial number 607 第10話 週刊 タバコの正体

日本で販売されているタバコは20本入り1箱490円～510円ですが、その半分以上は税金だという事を知っていますか。左下の図を見て下さい、490円の63.1%を占める309.42円が税金なのです。例えば和歌山市で490円のタバコを買って和歌山市に113円、和歌山県に18円、国に116円のたばこ税が納入されるわけです。毎日1箱を365日買い続けると11万円以上も税金を支払う計算になり、全国の年間総額は右下の図のように地方たばこ税(1兆32億円)、国たばこ税(8,642億円)、たばこ特別税(1,337億円)をあわせて約2兆円にもなります。

ニコチン依存症の喫煙者は、こんなに多額の税金を支払っているのですが、皆さんはこの現状をどう感じますか。

こんなに税金を払ってタバコを購入し、そして吸うたびに自身や周りの人達の健康を犠牲にしているのです。どうして、こんな仕組みになっているのか、気になりませんか。

産業デザイン科 奥田 恭久



Serial number 610 第13話 週刊 タバコと乳幼

喫煙-受動喫煙による子どもの健康への影響が指摘されている例

アトピー性皮膚炎 気管支ぜんそく 乳幼児突然死症候群 低体重、早産...

これらは、母親が妊娠中に喫煙したり受動喫煙にさらされたりした場合に生まれてくる赤ちゃんに発症する確率が高くなると言われている病気の例です。

なかでも左図に示すとおり母親のおなかの中にいる時期のタバコの煙は子どもの皮膚疾患に影響を与える事がわかってきました。

さらに、親の喫煙による受動喫煙の影響を受けると乳幼児が気管支ぜんそくになる確率は1.5倍、乳幼児突然死症候群は4.7倍になるそうです。

乳児の湿疹とアトピー性皮膚炎

乳児の湿疹が2か月以上続いた場合などにアトピー性皮膚炎と診断される

母親が喫煙すると、何も知らずに生まれる赤ちゃんに健康上のハンディキャップを負わせる事になるのです。

受動喫煙による子どもの健康への影響

病気の発症のリスクの比較

受動喫煙なし	1
気管支ぜんそく	1.5倍
乳幼児突然死症候群	4.7倍

産業デザイン科 奥田 恭久

毎週火曜日発行

URL: [http://www.jascs.jp/truth\\_of\\_tobacco/truth\\_of\\_tobacco\\_index.html](http://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_index.html)



※週刊タバコの正体は日本禁煙学会のHPでご覧下さい。  
※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。  
※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。

